

シルバー人材センター



シンボリックマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

3月末現在の会員数576人

(男性358人・女性218人)

事務局長に仲宗根正史氏



3月23日開催の理事会で、金城潔事務局長の退任に伴う後任の事務局長に仲宗根正史氏の就任(4/1付)が承

3年度事業計画(案)決まる

令和3年度の「事業計画」(案)と「収支予算」(案)が2月26日開催の理事会で承認された。新型コロナウイルス感染症の拡大で当センターの事業運営が大きく変動。こうした社会情勢下で、高齢者等の就業参加率をさらに高め、意欲ある高齢者が協働する「生涯現役社会」の実現を目指す。今年度は「会員増強」や「就業機会の拡大」に改めて取り組む。

1 基本方針

- (1) 高齢者の入会促進と就業機会の確保・拡大
- (2) 安全・適正就業の推進と魅力あるシルバー人材センターの実現
- (3) 組織の充実・強化と運営基盤の強化
- (4) 公益目的事業の着実な実施と地域社会への参加活動推進

数値目標

数率	61.8%
会員数	1,400人
就業率	2,400人
就業人数	49,500人
就業金額	78%
就業契約	308,500千円

2 実施計画

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高齢者に相応しい地域に密着した仕事を家庭、民間事業所、官公庁等から有償で引き受け、これをその能力、希望等に応じて請負又は委任の形式により就業機会を提供する。また、ローテーション就業やワークシェアリングを実施し、仕事の分かち合いに適切に配慮していく。

(2) 雇用による臨時的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供

① 有料の職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事の求人を受け付け、そのような仕事を希望する高齢者のために有料の職業紹介事業を行う。

ア 数値目標

・ 求人数 1件

・ 有料職業紹介事業収益 1千円

② 一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る就業の範囲内において、派遣労働を希望する会員のために労働者派遣事業を行う。

ア 数値目標

・ 受注件数 6件

・ 労働者派遣事業収益1200千円

(3) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習会

就業に必要な技能、知識を就業意欲のある高齢者に付与することにより、実際の就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保提供をするため、次のとおり講習会を行う。

ア 刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育講習会 (2面へ)

(1面から続く)

イ 駐車場整理業務講習会

ウ 接遇マナー講習会

エ 介護研修・講習会

オ その他各種講習会

(4) 前述(1)～(3)の事業を推進するための諸活動及びその他の社会活動を推進するための諸活動

① 普及啓発

本事業への信頼と理解が得られるよう、一般市民、事業所、官公庁に対し、本事業の意義と基本的な理念及び仕組み等を周知するとともに、高齢者自身の事業に対する意識啓発を図るため、次のとおり取り組む。

ア 独自の普及啓発イベントの開催

イ 普及啓発チラシの配布及び情報誌「ニュースゆんたく」の発行

ウ 各種イベントへの参加

② 安全・適正就業の推進

高齢者が自らの健康の維持と安全の確保を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発活動を行うため次のとおり取り組む。

ア 安全・適正就業推進大会の開催

イ 安全パトロールの強化

ウ 安全・適正就業委員会の開催と安全対策推進実施計画の策定

エ 就業日報(裏面にある安全就業点検表)を活用した健康管理の啓発

オ 「ニュースゆんたく」や「ホームページ」等による情報の発信、周知等

③ 調査研究

本事業の実績を集計するほか、時代の要請に対応した事業展開を図るため、次のとおり調査研究を行う。

ア 高齢者の就業に対する意識調査に関する調査の実施(就業相談等)。

イ 必要に応じ、他センターの情報を収集し、当センターの事業運営に反映させる。

④ 会員の拡大

会員が減少する中で、新規会員を拡大するため、次のとおり取り組む。

ア 入会説明会及び就業相談会の強化

イ 会員による「一人一会員」運動の推進

ウ 女性会員の増強

エ 自治会等との連携による一般家庭へのチラシ配布

⑤ 就業分野の開拓・拡大

地域の一般家庭、事業所、官公庁等を訪問し、高齢者に相応しい仕事を開拓するとともに、高齢者の就業能力や経験を把握分析し、地域ニーズに対応する仕事の提案を次のとおり行う。

ア 官公庁(市長、市議会議員、担当部局等)への要請

⑥ 相談、情報提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を実施し、高齢者からの相談に対応するほか、地域における働く高齢者のためのワンストップサービスセンターとして、雇用、就業、ボランティア活動等に係る相談、情報提供を一般市民や高

齢者に行うため次のとおり取り組む。

ア 入会説明会の開催

イ 就業相談

⑦ 社会参加活動の推進

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に「できることを」・「できる範囲で」行う社会参加活動を一般市民と連携して実施する。また、加齢に伴い就業を離れた高齢者に対しては、高齢会員等の生活環境に合わせたボランティア活動等の社会活動の機会を推進していく。

ア 下校時の児童の安全パトロール

イ 草刈・清掃ボランティア

ウ その他のボランティア等

3 組織の充実・強化と運営基盤の強化

「自主・自立」「共働・共助」の理念に基づき、地区・地域班、職群班の組織力向上と地域に貢献するセンターとして体制の充実・強化に努めるため次のとおり取り組む。

(1) 会議

ア 定時総会の開催

イ 理事会の開催

ウ 専門委員会の開催

エ 地区総会の開催

オ 地区長会及び地域班長会の開催

カ その他必要な会議の開催

コロナ対策に万全の注意を 連合と合同安全パトロール実施

連合との合同安全・適正就業パトロールが2月19日、美東公園と若夏公園で抜根作業中の両現場で行われた。連合の玉城徳三安全・適正就業パトロール指導員は「刈払機に付随する飛石などの事故や転倒による事故が相変わらず多い。現場の状況を的確に把握した上で作業に当たって頂きたい。また、県内のシルバーセンターでコロナ感染者が出ているので、就業現場は密にならないよう分散して作業を行うなど注意してほしい」と話した。

上江洲勝安全推進員は「今年度はすでに6件の事故が発生している。事故が発生した場合は事務局、保険業者、警察等に迅速に連絡することが大切」と適切な対応を求めた。



美東公園



若夏公園

安全・適正就業委員会を開催



(右から) 高吉満弘委員、仲宗根弘委員、小橋川啓委員長、比嘉榮徳委員、上江洲勝安全推進員

令和2年度第1回「安全・適正就業委員会」(小橋川啓委員長)が3月9日、シルバーワークプザ会員研修室で開催された。今年度最初の委員会開催とあって、会議に先立ち浜比嘉宗明副理事長が挨拶。協議事項として上江洲安全推進員が、令和2年度の事故発生現況の報告と令和3年度「安全・適正就業推進実施計画(案)」の説明を行った。県下のシルバーセンター及び当センターの事故発生状況について、小橋川委員長は「安全・適正就業は、まず体調管理からと述べるなど安全がすべてに優先される」と改めて強調した。

第13回 理事会

緊急事態宣言下で大幅減も
―2月実績―

第13回理事会が3月23日、シルバーワークプザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」については、11人(男性6人・女性5人)が承認され、その結果3月23日現在の会員数は576人(女性218人・男性358人)となった。なお、2月の退会者は4人。

議案第2号「公益社団法人沖縄市シルバー人材センター定款の一部変更」について、公益社団法人沖縄市シルバー人材センター定款第46条第1項の規定に基づき、原案通り議決された。

議案第3号「公益社団法人沖縄市シルバー人材センター事務局長の選任」について、公益社団法人沖縄市シルバー人材センター定款第51条第3項の規定に基づき、原案通り承認された。

承認第1号「公益社団法人沖縄市シルバー人材センター役員賠償責任保険の加入」について、公益社団法人沖縄市シルバー人材センター理事会運営規則第9条第15号の規定に基づき、原案通り承認された。

令和3年2月実績では、会員数565人で2人の減(0%)、就業実人員319人で70人の減(▲21%)、就業延人員3039人で647人の減(▲21%)、配分金約1587万円で約200万円の減(▲12%)、契約金額約2034万円で約249万円の減(▲12%)となった。

新型コロナワクチン接種について

-厚生労働省HPより抜粋-

■ 接種が受けられる時期

接種を行う期間は、令和3年2月17日から令和4年2月末までの予定です。最初は、医療従事者等への接種が順次行われます。その後、高齢者、基礎疾患を有する方等の順に接種を進めていく見込みです。なお、高齢者への接種の開始は、早くても4月1日以降になる見込みです。

■ 接種回数と接種の間隔

2回の接種が必要です。

ファイザー社のワクチンでは、通常、1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けます。1回目から3週間を超えた場合には、できるだけ早く2回目の接種を受けてください。

■ 接種の対象や、受ける際の接種順位

新型コロナワクチンの接種対象は16歳以上の方です。大量のワクチンは徐々に供給が行われることとなりますので、一定の接種順位を決めて、接種を行っています。

現時点では、次のような順でワクチンを受けていただく見込みです。なお、全国民分のワクチンの数量の確保を目指していますので、順番をお待ちいただく方々にも、後から順次接種を受けていただくことができる見込みです。

- (1) 医療従事者等
- (2) 高齢者（令和3年度中に65歳に達する、昭和32年4月1日以前に生まれた方）
- (3) 高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
- (4) それ以外の方

■ 接種が受けられる場所

原則として、住民票所在地の市町村・(住所地)の医療機関や接種会場で接種を受けていただきます。インターネットで、ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場を探すための、接種総合案内サイトを設置する予定です。そのほか、市町村からの広報などをご確認ください。

なお、次のような事情のある方は、住所地以外でワクチンを受けていただくことができる見込みです。具体的な手続きは、今後案内します。

- ・入院、入所中の住所地以外の医療機関や施設でワクチンを受ける方
- ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方
- ・お住まいが住所地と異なる方

■ 接種を受けるための手続き

次のような方法で接種を受けることになります。

- (1) 接種の時期より前に、市町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届きます。
- (2) ご自身が接種可能な時期が来たことをご確認ください。
- (3) ワクチンを受けることができる医療機関や接種会場をお探しください。（市町村から会場が案内される）
- (4) 電話やインターネットで予約をしてください。
- (5) ワクチンを受ける際には、市町村より郵送される「接種券」と「本人確認書類（運転免許証、健康保険証など）」を必ずお持ちになってください。

なお、接種費用は全額公費（無料）で接種出来ます。

－ コロナワクチンQ & A － ①

Q1-1：ワクチン、予防接種とは何ですか。

A：一般に、感染症にかかると、原因となる病原体（ウイルスや細菌など）に対する「免疫」（抵抗力）ができます。免疫ができることで、その感染症に再びかかりにくくなったり、かかっても症状が軽くなったりするようになります。

予防接種とは、このような体の仕組みを使って病気に対する免疫をつけたり、免疫を強くするために、ワクチンを接種することをいいます。

Q1-2：集団免疫とは何ですか。

A：感染症は、病原体（ウイルスや細菌など）が、その病原体に対する免疫を持たない人に感染することで、流行します。ある病原体に対して、人口の一定割合以上の人が免疫を持つと、感染患者が出て、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなり、間接的に免疫を持たない人も感染から守られます。この状態を集団免疫と言ひ、社会全体が感染症から守られることになります。

なお、感染症の種類によって、集団免疫を得るために必要な免疫を持つ人の割合は異なります。また、ワクチンによっては、接種で重症化を防ぐ効果があっても感染を防ぐ効果が乏しく、どれだけ多くの人に接種しても集団免疫の効果が得られないこともあります。

新型コロナワクチンによって、集団免疫の効果があるかどうかは分かっておらず、分かるまでには、時間を要すると考えられています。

Q2：日本の新型コロナワクチン接種はどうなりますか。

A：ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社などが、ワクチン開発を手掛けています。試験の結果、ワクチンを投与された人の方が、投与されていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少なかったと発表されています。

この結果、米国や英国では、ファイザー社等のワクチンの緊急的な使用が認められ、接種が開始されています。

日本政府は、これらの製薬企業3社から合計で3億1,400万回分の供給を受けることについて合意をしています。1人に2回接種を行うとした場合1億5,700万人分となります。

また、ワクチンが国内で承認され、供給できる準備が整った際に、出来るだけ早く、国民の皆さまにワクチンを提供できるよう準備しています。接種を希望される方々は、無料で受けることができます。

日本では、ファイザー社のワクチンが、2021年2月14日に薬事承認されました。また、アストラゼネカ社から同年2月5日に承認申請が行われ、現在、医薬品医療機器総合機構（PMDA）において承認審査が行われています。

一方で、全国民分のワクチンを一度には確保できず、徐々に供給が行われることとなります。このため、一定の接種順位を決めて、接種を行っていく見込みです。

Q3：新型コロナワクチンの効果（発症予防、持続期間）はどうなりますか。

A：現在、国内外で新型コロナワクチンの開発が進められ、新型コロナワクチンの効果や安全性等については確認されているところです。

また、ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社は、開発中のワクチンを投与した人の方が、投与していない人よりも、新型コロナウイルス感染症に発症した人が少ないとの結果又は中間結果が得られたと発表しています。

臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間については明らかになっていません。今後の情報が明らかになるのを待つ必要があります。

－ コロナワクチンQ & A － ②

Q4： ワクチンを受けた後に熱が出たら、どうすれば良いですか。

A： ワクチンによる発熱は接種後1～2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用いただくなどして、様子をみていただくことになります。このほか、ワクチン接種後に比較的起きやすい症状としては、頭痛、疲労、筋肉痛、悪寒（さむけ）、関節痛などがあります。

ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症かを見分けるには、発熱以外に、咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状がないかどうか、手がかりとなります。（ワクチンによる発熱では、通常、これらの症状はみられません。）

ワクチンを受けた後、2日以上熱が続く場合や、症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい上記の症状がみられる場合には、医療機関等への受診や相談をご検討ください。

Q5-1： ワクチンを受けられないのはどのような人ですか。

A： 一般に、以下の方は、ワクチンを受けることができません。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方（※1）
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症（※2）の既往歴のある方
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

（※1）明らかな発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

Q5-2： ワクチンを受けるのに注意が必要なのはどのような人ですか。

A： 一般に、以下の方は、ワクチンを受けるに当たって注意が必要です。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた方
- ・過去にけいれんを起こしたことがある方
- ・ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- また、新型コロナワクチンは筋肉内に注射することから、
- ・抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある方は、接種後の出血に注意が必要とされています。

Q5-3： 持病があり、薬を飲んでいる人はワクチンを受けることはできますか。

A： 薬を飲んでいるために、ワクチンが受けられないという薬はありませんが、基礎疾患のある方は、免疫不全のある方、病状が重い方など、接種を慎重に検討した方がよい場合がありますので、かかりつけ医とご相談ください。

ただし、抗凝固薬（いわゆる「血をサラサラにする薬」の一部です）を飲んでいる方は、ワクチンを受けた後、2分以上しっかり押さえてください。当てはまるかどうか不明な方は、かかりつけ医などにご確認をしてください。

就業現場めぐり

「公園の雑草抜根作業」 外間就業グループ



普段は、市内公園の草刈清掃に就労している外間草刈班（外間元二リーダー）。草が伸びない冬場に抜根作業として、雑草の抜き取りを行う。昔は食用や薬用として重宝されたスーメーサ（ギシギシ）やオオバコ（フィラファグサ）など芝生面に群れて自生している雑草を根こそぎ取り除く。コロナ緊急事態宣言下の折、班をA・Bの半数にグループ分けして交互に就労。この日はBグループ9人が諸見里公園で雑草の抜根作業を行った。



（右から）宮里善徳さん、高江洲徳秀さん、吉田明さん、久手堅憲恒さん、謝花嘉昭さん、島袋樽治さん、砂川晃一さん、外間元二さん、島袋邦子さん。円内写真は雑草？スーメーサ



新入職員の横顔



庶務・会計担当

3月10日付
金城 由布子

この度、庶務会計担当として配属になりました。笑顔を絶やさず精一杯頑張りたいと思いますので、これからよろしくお願いします。

新入会員紹介

3月23日付で11人（女性5人・男性6人）が新会員として入会しました。
地区の皆さんよろしく。

兼島 美代子	（安慶田中校地区）
喜瀬 輝雄	（美里中校地区）
栗国 謙次	（美里中校地区）
仲宗根 初子	（コザ中校地区）
佐久本 セツ	（美東・東中校地区）
宇榮原 宗真	（美里中校地区）
平田 嗣明	（美里中校地区）
崎間 富義	（美東・東中校地区）
比屋根 房江	（美里中校地区）
仲宗根 清子	（美東・東中校地区）
玉木 正博	（美東・東中校地区）

60歳! 人生これから!

シルバー人材センターへ 入会しませんか?

1週間に**2・3日**
働けたらいいのに!

毎日なにも
することがない!
退屈だ!

でも、
きつい仕事は
ムリ!

「この歳で働ける!仲間が出来た!」年をとると実感も時間もユッタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事があります。ぜひお話を聞きに来てください。



現在のシルバーでの主な仕事

- ・軽い労働
- ・家内外の掃除、片付け
- ・草刈り、植木の手入れ
- ・大工仕事、他
- ・一般
- ・電話受け付け
- ・パソコン、スマホ講師
- ・宛名、賞状書き
- ・訪問介護
- ・その他いろいろ



◇ 4月の予定 ◇

- ・9日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- ・23日(金) 午前10時
第14回理事会
- ・20日(火) 午前8時〜
沖縄こどもの国
草刈清掃ボランティア

編集後記

センターの令和3年度事業計画も決まり、新年度がスタートした。この時期になると入学式、入社式、歓送迎会などと目白押しだが昨年度同様、コロナ禍による規模縮小やオンラインに切り替わるなどいつもの光景と違う。当の人達にとってはさぞ、寂しくもあり残念な想いかもしれない。そんな中、今月から高齢者へコロナワクチン接種がいよいよ始まるそうだ。高齢者の我が身、接種への疑問や不安は尽きないと思う。そこで、今号は3ページにわたりワクチンに関する記事を掲載した。本稿を通してコロナワクチン接種への理解が深まり不安払拭に繋がれば幸いだ、変異ウィルスの動向は気掛かり。

編集 東條 正躬
大城 博